

新春のあいさつ

十和田市長 中野渡 春雄



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。
さて、本年の干支「子(ねずみ)」は、子孫繁栄の意があり、食物・財福を司る大黒天の使いであるとされています。
また、大黒天は、商売繁盛・家内安全・五穀豊穰を祈り、台所の神様とも言われています。
この子年に、社会経済情勢の好転を期待しつつ、本市のさらなる発展のために全力を傾注して参る所存でありますので、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りし、新年のごあいさつといたします。

昨年を振り返って

本市の基幹産業である農業では、稲作において低温・日照不足により不稔障害が発生し、作柄がやや不良となった地域がありました。

また、国の「地域再生制度」を活用し、十和田湖観光の再生や観光をテーマとした雇用創出事業に取り組みるとともに、新幹線八戸以北開業に向けたアクションプランを策定し、「食」や「農村等での体験・滞在型観光」の開発に取り組みなど、観光振興による地域の活性化を進めて参りました。

さらには、新病院や現代美術館の整備をはじめ、図書館や公民館等を統合した「(仮称)教育・福祉総合プラザ」の整備基本計画の策定を進めて参りました。
そして、市民生活の指標となる市民憲章と、新市のシンボルとなる市の木「もみじ」・市の花「さくら」を定めたところであります。

新年の抱負

本年は稲生川上水150年の記念すべき年であり、先人の偉業を偲びつつ、開拓精神を胸に秘め、魅力あるまちづくりを努めて参ります。
まず、高森山総合運動公園のパー

クゴルフ場が4月にオープンします。市民の皆様の健康増進と余暇活動の場として、大いにご活用いただきたくと考えております。

また、「十和田市現代美術館」が4月にオープンします。賑わいの創出や観光振興に寄与することを願うとともに、現代アート作品とふれあう中で、豊かな感性をさらに高めていただきたいと考えております。
そして、建設を進めてまいりました新病院が5月にオープンします。「いのちをささえ、いのちをつなぐ」医療の実践』を基本理念とした新病院の完成により、市民の皆様の健康保持を図るとともに、産科医の確保等喫緊の課題についても鋭意取り組んで参ります。

前年より積極的に取り組んできた「十和田湖観光再生計画」や「地域雇用創造推進事業」については、より一層の情報発信や各種研修等を進め、地域の活性化や雇用の拡大を図って参ります。

さらには、市民の誰もが気軽に利用できる、市民活動の拠点施設となる「(仮称)教育・福祉総合プラザ」の基本設計を、皆様のご意見を反映させながら策定して参ります。
そして、常に生活者の視点に立ち、元気が見えるまちづくりに取り組み、将来都市像である「感動・創造都市」の実現に向けて邁進して参ります。

市民憲章と市の木・市の花決定

十和田市民憲章

わたしたちは、四季を織りなす十和田湖・奥入瀬・八甲田の豊かな自然につつまれ、先人から受け継いだ開拓精神にはぐくまれた十和田市民です。

わたしたちは、このまちに生きることに誇りと責任をもち、未来に羽ばたくまちをつくるため、ここに市民憲章を掲げます。

- 一、永遠(とわ)に輝く自然をいつくしみ、水と緑の美しいまちをつくります。
- 一、わがふるさとを愛し、文化の香り高いまちをつくります。
- 一、誰もが健康で思いやりにあふれ、安心して暮らせるまちをつくります。
- 一、仕事に誇りをもち、活力のあるまちをつくります。

市の木 もみじ



市の花 さくら



新年あけましておめでと〜ございませす

十和田市議会